



たう たいけん ねん きん 田植え体験5年 5/7(金)



ほどよい曇天に恵まれたこの日、社会科で農業の
学習をする5年生が田植え体験をしました。

泥水の田に入る体験は初めての子どもたち
は大騒ぎ。でも、指導していただいた農家の方に「植え
方がうまいね」と褒められた子どもたち、楽しそうな様子
でした。また、機械を使った田植えの様子やドローンを

使って薬をまく様子（当日は水）も見せていただき、
現在の農業の進歩についても勉強できました。

体験やお話等、親切丁寧に教えていただいた地元の
「算栄会」の皆様、どうもありがとうございました。ま
た、学校から田までの行き帰りにはボランティアの方にも
付き添っていただき、ありがとうございました。



こうつうあんぜんきょうしつ ねん すい 交通安全教室3~6年 5/19(水)

警察の方に来ていただき、自転車の乗り方を中心に教え
ていただきました。昨年度も清和小学校区で子どもが運転し
ていた自転車と車の接触事故が複数件起きています。この
校区は車通りも多く、しかも細い道が入り組んでいます。



一歩間違えると大事故にもつ
ながりかねません。学校で

も注意喚起はこれからもしますが、ぜひご家庭でもお子さんに
注意していただくよう、よろしくお願いします。

また、1・2年生の交通安全教室も7/14に実施予定です。



R3 清和小学校 学校経営の改革方針

◎令和3年度清和小学校 目指す学校像

1. 児童にとって、一人ひとりが豊かな心で、生き生きと活動できる学校
2. 保護者・地域にとって、信頼のできる、開かれた学校
3. 教職員にとって、生きがいと働きがいのある学校

学校教育目標

生き生きと活動し 心がひびき合う 私たちの学校

何のために

- | | | | |
|------------------|-----------|---------------|--------------|
| 確かな学力と基本的生活習慣の定着 | 豊かな心と体の育成 | 地域ぐるみの教育活動の推進 | 教職員の総勤務時間の縮減 |
|------------------|-----------|---------------|--------------|

重点的に何を

- | | | | |
|---|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着を徹底し、学び合い、深め合う授業への改善。 ○<u>主体性を高める授業や家庭学習の工夫</u> ○学校支援ボランティアとの密な連携 ○外国人児童の日本語能力の向上 ○道徳教育、英語教育、ICT活用の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○自己肯定感と規範意識を育む教育の充実 ○読書活動の充実と体力の向上 ○<u>すべての児童に特別支援教育の手法を活用</u> ○人権問題(いじめ含む)に対する理解と認識を深め、人権尊重の精神を重んじる児童の育成 ○多文化共生教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○学校支援ボランティアの拡充とその活用 ○公民館との連携 ○鈴鹿型コミュニティスクールの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○月2回以上の定時退校・時間外労働時間の縮減 ○ズレ勤務・変形労働時間の柔軟な活用 ○会議の簡素化・効率化 ○行事の見直し、スクラップ&ビルドの意識化 ○<u>OSC, SLS, SSW, SSS等を活用し、チームで仕事の効率化(※)</u> |
|---|---|--|---|

※ SC (スクールカウンセラー) 児童, 保護者の相談対応 SLS (スクールライフパートナー) 登校しづらい児童の支援
SSW (スクールソーシャルワーカー) 学校と関係機関をつなぐ SSS (スクールサポートスタッフ) 教員の印刷・事務業務の支援